

ひょうご事業改善レビュー対象事業の選定

ひょうご事業改善レビュー対象事業として、**若者・Z世代応援パッケージの31事業**を選定し、各部において事業効果が正確に測定できる評価指標が設定されているかという観点から、各事業の自己確認を実施しましたので公表します。

従来の有効性、効率性等の観点から事業改善を図るレビューについては、別途対象事業を選定のうえ改めて公表します。

（自己確認結果等はレビューシートとしてホームページで公表
※URL : <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk23/r6rebyu.html>）

■ 外部委員会の開催

- ・「若者・Z世代応援パッケージの31事業」において、外部委員より評価指標の設定が適切であるかについて、重点的に意見を聴取します。
※ 6月下旬～7月上旬に4回開催を予定（6/20・6/25・6/27・7/2 ※詳細別紙）
- ・従来の有効性、効率性等の観点から事業改善を図る事業にかかる外部委員会も別途実施予定です。
※ 現在対象事業を選定中であり、外部委員会は7月下旬～8月下旬に1～2回程度の開催を予定

■ (参考) 外部委員会 委員 (6名)

氏名 (◎ : 委員長)	役職等	委員就任
◎上村 敏之	関西学院大学経済学部 教授	R4～
小田垣 栄司	株式会社ノヴィータ 相談役	R4～
瀧井 智美	株式会社ICB 代表取締役	R4～
福田 直樹	兵庫県立大学大学院 社会科学研究科経営専門職専攻 准教授	R4～
別府 幹雄	株式会社ガバメイツ 代表取締役社長	R4～
中尾 志都	公認会計士	R6～

若者・Z世代応援パッケージ事業に係る ひょうご事業改善レビュー（評価指標の点検）対象事業一覧（31事業）

①学びやすい兵庫（11事業）

1	私立高等学校等生徒授業料軽減補助	拡充
2	県立大学の授業料等無償化	新規
3	奨学金返済支援制度	拡充
4	県立学校施設の環境充実事業（選択教室の空調整備等）	拡充
5	高校生等の部活動等応援事業（備品整備、芝生化）	拡充
6	特別支援学校における通学環境の改善	新規
7	HYOGOグローバルリーダー育成プロジェクト① 英語力向上のための研究と実践	新規
8	HYOGOグローバルリーダー育成プロジェクト② 高等学校探究活動の充実	新規
9 10 11	HYOGOグローバルリーダー育成プロジェクト③ 高校生留学促進事業（公立高校） 高校生留学促進事業（私立学校） 高校生チャレンジ留学応援事業	拡充 拡充 新規

③住みやすい兵庫（2事業）

21	子育て住宅総合支援事業	新規
22	県営住宅における子育て世帯への支援	新規

②子どもを産み育てやすい兵庫（9事業）

12	学校との連携強化による地域の相談支援機能の充実	新規
13	ひきこもり対策総合支援事業	拡充
14	ひょうご不登校対策プロジェクト	拡充
15	ヤングケアラー支援体制拡充事業	拡充
16	放課後児童クラブ夏休み開所支援事業	新規
17	保育所における放課後児童クラブ開設への支援モデル事業	新規
18	児童養護施設や里親の下で育つ子ども応援プロジェクト	拡充
19	ケアリーバーへの支援の充実	新規
20	不妊治療支援の強化	新規

④働きやすい兵庫（9事業）

23	ひょうごSDGsワーケーション・スタート推進事業	新規
24	ひょうごミモザ企業認定の推進	拡充
25	理工系人材獲得促進事業	拡充
26	外国人留学生に対する県内企業魅力発信事業	拡充
27	高校生の県内就職促進事業	拡充
28	外国人材就職・定着支援事業	新規
29	デジタル技術を活用した雇用導入促進事業	新規
30	観光地域づくり人材育成事業	拡充
31	地域公共交通事業者人材確保支援事業	新規

■ 「若者・Z世代応援パッケージ」の各事業における評価指標の設定状況について

アウトプット指標…行政側の努力で直接的にコントロール可能な指標（活動目標・実績）
 アウトカム指標…行政側で直接的にコントロールできないが、事業活動を通じて結果的にコントロールしたい指標（成果目標・実績）

No.	部局名	レビュー項目 (R6当初予算額)	事業開始年度	事業概要	アウトプット指標					アウトカム指標				
					指標名	R5見込	R6目標	R7目標	最終目標	指標名	R5見込	R6目標	R7目標	最終目標
① 学びやすい兵庫（11事業）														
1	総務部	私立高等学校等生徒授業料軽減補助 (988,406千円 全額一般)	S43	家庭の経済状況にかかわらず、教育費負担を心配することなく安心して教育をうけられるよう、国の就学支援金に県単独加算を行い、授業料負担の軽減のための助成を実施	要件を満たす授業料軽減補助金申請者の採用率(単年度)	100%	100%	100%	100% (-)	県内私立高校における中途退学者のうち経済的理由による退学者割合の減少(単年度)	1.35% 未満	1.35% 未満	1.35% 未満	1.35% 未満 (-)
					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	総務部	県立大学の授業料等無償化 (518,515千円 全額一般)	R6	県立大学（兵庫県立大学、芸術文化観光専門職大学）について、県内在住者の入学金及び授業料を学部、大学院ともに所得に関わらず無償化	無償化PR活動回数(単年度)	-	100回	100回	100回 (-)	県立大学における入学志願者倍率(学部・一般選抜)(単年度)	7.1倍	6.6倍 以上	6.6倍 以上	6.6倍 以上 (R8)
					-	-	-	-	県立大学の奨学金貸与月額(単年度)	99百万円	91百万円	83百万円	50百万円 (R11)	
					-	-	-	-	県立大学のインターンシップ関連科目(キャリア教育)履修者数(単年度)	700人	700人	800人	1,300人 (R12)	
3	産業労働部	奨学金返済支援制度 (151,912千円 全額特定(超過課税))	R5	県内中小企業の振興及び若者の県内就職・定着を促進するため、従業員の奨学金の返済負担軽減制度を設ける県内中小企業及び従業員に対し、費用の一部を支援	合説などでのPR活動回数(単年度)	35回	65回	65回	65回 (R10)	20代前半の若者県内定着率(単年度)	-	93.0%	93.0%	95.0% (R10)
					-	-	-	-	県認定制度取得企業数(単年度)	45社	80社	130社	550社 (R10)	
					-	-	-	-	定着効果が認められる企業割合(単年度)	25%	33%	43%	95%以上 (R10)	
					-	-	-	-	奨学金返済支援者数(単年度)	837人	1,100人	1,400人	3,000人 (R10)	
4	教育委員会	県立学校施設的环境充実事業 (選択教室の空調整備等) (3,128,560千円 起債 2,580,100千円 一般 548,460千円)	R5	学校施設的环境改善を図るため、選択教室や体育館の空調設備や、学校の発展的統合に伴う講義棟の整備等を実施	選択教室の空調整備室数(単年度)	127室	160室	96室	510室 (~R10 累計)	ふるさと(学校及び地域)の良さややすらしさを感じている生徒の割合(単年度)	71%	75%	85%	85%以上 (R7)
					避難所指定体育館の空調整備(単年度)	17校	17校	18校	52校 (~R7 累計)	-	-	-	-	

No.	部局名	レビュー項目 (R6当初予算額)	事業開始年度	事業概要	アウトプット指標					アウトカム指標				
					指標名	R5見込	R6目標	R7目標	最終目標	指標名	R5見込	R6目標	R7目標	最終目標
5	教育委員会	高校生等の部活動等応援事業 (備品整備、芝生化) (567,000千円 特定 72,000千円 起債 187,400千円 一般 307,600千円)	R5	授業や部活動で使用する用具や備品、各校の状況や特色に応じた整備等を集中的に実施し、生徒が充実した学校生活を送ることができる環境を整備	備品等整備完了校数(累計)	8校	20校	163校	163校(R7)	ふるさと(学校及び地域)の良さやすばらしさを感じている生徒の割合(単年度)	71.0%	75.0%	85.0%	85%以上(R7)
					人工芝整備対象校(単年度)	-	2校	1校	3校(~R7累計)	-	-	-	-	
6	教育委員会	特別支援学校における通学環境の改善 (122,355千円 起債 41,600千円 一般 80,755千円)	R6	スクールバスの最長乗車時間の引き下げや、位置情報確認サービスの導入による運行情報のタイムリーな提供により、児童生徒や保護者等の負担を軽減	スクールバス運行校における最長乗車時間(単年度)	90分	75分	75分	75分(-)	スクールバス運行に係る保護者アンケート調査において「満足」、「やや満足」と回答した割合(単年度)	82.0%	90%以上	90%以上	90%以上(-)
					スクールバス運行校における位置情報確認サービスの導入率(単年度)	-	100%	100%	100%(-)	-	-	-	-	
7	教育委員会	HYOGOグローバルリーダー育成プロジェクト① 英語力向上のための研究と実践 (12,960千円 国庫 6,480千円 一般 6,480千円)	R6	英語力向上によりグローバルリーダーとして活躍する人材を育成するため、BYOD 端末を活用して、英語学習アプリとALT による指導を効果的に融合させる授業実践及び英語学習指導を実施	英語学習アプリ活用校数(単年度)	-	20校	20校	20校(R8)	CEFR A2(※)相当の生徒の割合 ※国計画の英語力の指標(単年度)	55.0%	56.0%	57.0%	60.0%(R9)
					-	-	-	-	-	-	-	-		
8	教育委員会 総務部	HYOGOグローバルリーダー育成プロジェクト② 高等学校探究活動の充実 (51,000千円 全額一般)	R6	兵庫の教育全体の底上げを図るため、地域・企業・大学・関係機関等と連携して先進的で創造的な探究活動を行い、県内の学校へ成果の普及を図るとともに、最先端の学びにより、グローバルに活躍できる人材育成を目指す学校を「ひょうごリーダーハイスクール」として指定	「ひょうごリーダーハイスクール」指定校数(累計)	-	10校	10校	10校(R8)	対話的な学び・深い学びをしている生徒の割合(単年度)	-	74.0%	76.0%	80%(R8)
					-	-	-	-	-	将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いたりしてみたいと思う高校生(3年生)の割合(単年度)	43.0%	45.0%	47.0%	50.0%(R8)

No.	部局名	レビュー項目 (R6当初予算額)	事業開始年度	事業概要	アウトプット指標					アウトカム指標				
					指標名	R5見込	R6目標	R7目標	最終目標	指標名	R5見込	R6目標	R7目標	最終目標
9 10 11	教育委員会 総務部 産業労働部	HYOGOグローバルリーダー育成プロジェクト③ 高校生留学促進事業・高校生チャレンジ留学応援事業 (47,128千円 国庫 25,200千円 特定 2,650千円(基金) 一般 19,278千円)	R6	グローバルリーダーとして活躍する人材を育成するため、学校や留学・交流を扱う団体等が主催する海外派遣プログラム等により海外留学に参加する生徒に対して、留学支援金を給付	事業の周知を行う学校数(単年度)	198校	198校	198校	198校(R8)	将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いたりしてみたいと思う高校生(3年生)の割合(単年度)	43.0%	45.0%	47.0%	50.0%(R8)
					-	-	-	-	県内の留学した生徒の数(単年度)	2,470人	2,550人	2,750人	4,120人(R15)	
					-	-	-	-	チャレンジ留学支援者数(単年度)	-	10人	20人	100人(R10)	
					-	-	-	-	チャレンジ留学応募者数(単年度)	-	20人	40人	200人(R10)	

② 子どもを産み育てやすい兵庫(9事業)

12	県民生活部	学校との連携強化による地域の相談支援機能の充実 (20,833千円 国庫 4,932千円 一般 15,901千円)	R6	不登校からひきこもりに移行することが懸念される青少年に対し、地域で支援を継続できるよう、学校と地域の連携体制を確保するため、兵庫ひきこもり相談支援センター(地域ランチ(県内5箇所)に青少年地域支援員を配置	学校訪問数(単年度) (5地域ランチ合計)	-	124校	124校	124校(R8)	地域ランチにおける青少年(及びその家族)からの相談件数(単年度)	1,000件	1,250件	1,500件	4,500件(R6~8累計)
					-	-	-	-	学校からの相談件数(単年度)	-	25件	50件	150件(R6~8累計)	
13	福祉部	ひきこもり対策総合支援事業 (1,790千円 国庫 895千円 一般 895千円)	R2	当事者及び家族の居場所づくりのため、身近な市町での支援に抵抗感を持つひきこもり状態にある者に対し、民間支援団体等によるweb会議アプリを活用したオンライン居場所の設置や、オフラインでの集まりの実施を支援し、市町が行うひきこもり支援施策への広域的な支援を実施	オンライン居場所開催数(単年度)	134回	120回	120回	120回(-)	オンライン居場所参加者数(単年度)	882人	720人	720人	720人(-)
					-	-	-	-	市町居場所の設置数(単年度)	32市町	41市町	-	41市町(R6)	
14	教育委員会	ひょうご不登校対策プロジェクト (221,543千円 国庫 3,818千円 一般 217,725千円)	R5	増加する不登校児童生徒に対し、全県一丸となって取組みを推進するため、県教育委員会事務局や県立総合教育センターにおける不登校支援の組織強化や、全中学校及び一部小学校への不登校児童生徒支援員配置支援	ひょうご不登校対策推進委員会等の開催回数(単年度)	22回	22回	22回	22回(-)	不登校児童生徒数の全児童生徒に占める割合(単年度) (上段：小学校 下段：中学校)	1.8% 7.06%	全国平均以下	全国平均以下	全国平均以下(-)
					-	-	-	-	不登校児童生徒支援員配置校の割合(単年度) (上段：小学校 下段：中学校)	7.6% 33.8%	25% 100%	25% 100%	25% 100%(-)	

No.	部局名	レビュー項目 (R6当初予算額)	事業開始年度	事業概要	アウトプット指標					アウトカム指標				
					指標名	R5見込	R6目標	R7目標	最終目標	指標名	R5見込	R6目標	R7目標	最終目標
15	福祉部	ヤングケアラー支援体制拡充事業 (12,336千円 国庫 7,748千円 特定 713千円 一般 3,875千円)	R4	地域に関わらずヤングケアラーへの必要な支援が行き届くよう、全市町において相談・支援体制を確保するため、県相談窓口の設置、市町向けマニュアル作成・研修会、ピアサポート団体情報交換会等を実施	キャラバン研修実施回数(単年度)	0回	7回	-	7回(R6)	相談窓口設置市町数(単年度)	21市町	41市町	-	41市町(R6)
					ピアサポート団体情報交換会開催回数(単年度)	0回	2回	(2回)	2回(-)	ピアサポート等の現地交流事業を実施する団体(補助金申請団体)の所在圏域数(単年度)	2圏域	2圏域	(5圏域)	10圏域(R8)
					全県オンライン交流会開催回数(単年度)	0回	3回	(3回)	3回(-)	県相談窓口の相談件数(延べ相談件数)(単年度)	500件	700件	(900件)	1,000件(-)
16	福祉部	放課後児童クラブ夏休み開所支援事業 (9,752千円 全額一般)	R6	特に保護者から利用希望の多い夏休み等の長期休暇期間について、夏休みに特化した放課後児童クラブを開設する場合の運営費及び環境整備のための設備費等を支援し、待機児童を解消	本事業における支援市町数(単年度)	-	15市町	15市町	15箇所(-)	放課後児童クラブの待機児童数(単年度)	992人	0人	0人	0人(-)
					-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17	福祉部	保育所における放課後児童クラブ開所への支援事業 (8,000千円 起債 5,400千円 一般 2,600千円)	R6	放課後児童クラブの待機児童数が高止まりする一方で、保育所等においては少子化を踏まえた持続可能な保育の提供体制の構築が必要であるため、保育所等の空き教室を活用した放課後児童クラブの開設に必要な経費を支援し、待機児童を解消	保育所での放課後児童クラブ支援箇所数(単年度)	-	6箇所	6箇所	6箇所(R8)	放課後児童クラブの待機児童数(単年度)	992人	0人	0人	0人(R8)
					-	-	-	-	-	-	-	-		
18	福祉部	児童養護施設や里親の下で育つ子ども応援プロジェクト (20,430千円 特定 11,430千円 (ふるさと寄附) 一般 9,000千円)	H28	社会的養護のもとで育った子どもたちが生まれ育った環境で左右されずに社会生活を送ることができるよう、大学等進学や就職活動に必要な経費等を一部助成するとともに、就職や自立につながるセミナー開催や、大学生との交流等を行う夢はぐくみ交流事業等を実施	夢かたりあい交流事業実施施設数(単年度)	8施設	33施設	33施設	33施設(R10)	県内の児童養護施設の大学等進学率(単年度)	26.7%	32.3%	38.0%	55.0%(R10)
					夢ふれあい交流事業実施回数(単年度)	1回	2回	2回	2回(-)	県内の児童養護施設の就職希望者就職率(単年度)	100.0%	100.0%	100.0%	100%(R10)
19	福祉部	ケアラーバーへの支援の充実 (2,258千円 国庫 329千円 一般 1,929千円)	R6	社会的養護の子どもたちが安心して自立生活できる環境を整えるため、ケアラーバーの応援企業を増やすための企業向け研修会や認定制度の創設、就労継続に課題を抱える者のためのワーク・エスコーター(寄り添い支援者)の企業への配置による伴走型支援、ケアラーバーへの相談支援等を実施	研修・意見交換会の開催回数(単年度)	-	2回	2回	2回(R10)	ケアラーバー応援企業認定数(累計)	-	20社	40社	100社(R10)
					-	-	-	-	-	専門相談窓口への相談件数(単年度)	-	150件	300件	300件(-)
					-	-	-	-	-	児童養護施設退所者の1年後離職率(単年度)	32.2%	15.1%	15.1%	15.1%(-)

No.	部局名	レビュー項目 (R6当初予算額)	事業開始年度	事業概要	アウトプット指標					アウトカム指標				
					指標名	R5見込	R6目標	R7目標	最終目標	指標名	R5見込	R6目標	R7目標	最終目標
20	保健医療部	不妊治療支援の強化 (205,700千円 全額特定(超過課税))	R6	保険適用外の治療や遠方への通院等による経済的負担を軽減し、安心して不妊治療を受けられる体制の整備のため、保険適用外の先進医療費の助成や、通院交通費の助成等を実施するとともに、県内の高校・大学生への妊娠・出産に係る出前講座等を実施	不妊治療等に関する事業の広報資料の配布箇所(単年度)	-	400箇所	400箇所	400箇所(-)	不妊治療(先進医療)助成件数(単年度)	-	3,000件	3,000件	3,000件(-)
					プレコンセプションケア出前授業の実施回数(単年度)	-	70回	70回	70回(-)	先進医療費等の助成を受けた患者のうち、経済的負担が軽減され、安心して不妊治療を行うことができた割合	-	100%	100%	100%(-)
					-	-	-	-	-	出前講座を受講した学生のうち、プレコンセプションケアに関する理解が高まった割合	-	100%	100%	100%(-)
					-	-	-	-	-	プレコンセプションケア出前授業の参加人数(単年度)	-	2,450人	2,450人	2,450人(-)
③ 住みやすい兵庫(2事業)														
21	まちづくり部	子育て住宅総合支援事業 (125,719千円 国庫 56,573千円 一般 69,146千円)	R6	子育て世帯や新婚世帯が暮らしやすい住まい・住環境を確保し、定住意識の向上を図るため、住宅取得費用の助成や、商業施設等の空き区画への子育て支援施設の開設費用、県外から阪神間への引越費用等を支援	不動産業者への事業周知(阪神間)(単年度)	-	1,878社	1,878社	1,878社(R8)	子育て世帯等の転入者数(阪神間)(単年度)	29,312人	29,612人	29,612人	29,612人(R8)
					-	-	-	-	-	住んでいる地域に住み続けたい人の割合(阪神間)(単年度)	83.5%	84.0%	84.5%	85.0%(R8)
22	まちづくり部	県営住宅における子育て世帯への支援 (274,294千円 国庫 120,000千円 特定 34,294千円 起債 120,000千円)	R6	安心して子育てができる住宅・住環境の確保のため、県営住宅の子育て世帯向けグレードアップ改修や、サブリース方式による提供、団地内の集会所を活用したキッズルーム整備等を実施	県営住宅子育て支援グレードアップ改修実施戸数(累計)	-	120戸	240戸	360戸(R8)	県営住宅に入居する新婚・子育て世帯の世帯数(単年度)	4,891世帯	5,060世帯	5,230世帯	5,400世帯(R8)
					県営住宅のサブリース実施戸数(累計)	-	50戸	100戸	150戸(R8)	新婚・子育て世帯(グレードアップ・ガールズ入居世帯)のうち住んでいる地域へ住み続けたい人の割合(単年度)	83.5%	84.0%	84.5%	85.0%(R8)
					県営住宅共用部における整備費用支援実施件数(累計)	-	60戸	120戸	180戸(R8)	県営住宅に入居した新婚・子育て世帯の自治会への加入世帯数(単年度)	600世帯	770世帯	770世帯	770世帯(R8)
④ 働きやすい兵庫(9事業)														
23	企画部	ひょうごSDGsワーケーション・スタート推進事業 (3,000千円 全額一般)	R6	「兵庫型ワーケーション」を推進することにより、多様な働き方の実現や、SDGsに資する取組のPRによる企業価値の向上等を通じ、継続的な交流人口の増加等を図るため、「ひょうごSDGsワーケーション・プログラム」の造成及び企業向けセミナー、事業者へのテストマーケティングを実施	ひょうごSDGs ワーケーション・プログラムの造成数(単年度)	-	3件	-	3件(R6)	ひょうごSDGs ワーケーション・プログラムの活用企業数(単年度)	-	-	15社	15社(R7)
					-	-	-	-	-	テストマーケティング参加事業者数(単年度)	-	3者	-	3者(R6)

No.	部局名	レビュー項目 (R6当初予算額)	事業開始年度	事業概要	アウトプット指標					アウトカム指標				
					指標名	R5見込	R6目標	R7目標	最終目標	指標名	R5見込	R6目標	R7目標	最終目標
24	県民生活部	ひょうごミモザ企業認定の推進 (7,916千円 全額一般)	R4	女性のキャリア形成や登用・定着促進などに積極的に取り組む企業を「ひょうご・こうべ女性活躍推進企業（ミモザ企業）」として認定する制度の普及促進のためのPRに取り組むほか、ミモザ企業の認知度向上と女子学生の県内就職・定着を図るミモザセッション（女子学生と企業との交流会）の開催等に取り組む	ミモザセッション(女子学生と企業の交流会)開催数(単年度)	1回	1回	1回	1回 (R7)	ひょうご・こうべ女性活躍推進企業（ミモザ企業）認定数(単年度)	69社	75社以上	75社以上	300社以上 (～R7累計)
					ミモザ企業申請に向けた企業訪問数(単年度)	97社	100社	100社	297社 (～R7累計)	ミモザセッション参加人数(単年度)	150人	150人以上	150人以上	150人以上 (R7)
25	産業労働部	理工系人材獲得促進事業 (7,945千円 全額特定(超過課税))	R4	県内中小製造企業による理工系人材の獲得を促進するため、県内外の理工系大学及び学生との就職情報交換会や合同交流会、現場見学会等のマッチング機会を創出	合同交流会の開催回数(単年度)	2回	2回	2回	2回 (R8)	県内製造業の求人数に対する採用割合(単年度)	16.6%	16.8%	17.0%	17.2% (R8)
					製造・現場見学会の開催回数(単年度)	-	2回	2回	2回 (R8)	合同交流会参加学生数(単年度)	39人	40人	40人	40人 (R8)
					-	-	-	-	-	製造・現場見学会参加学生数(単年度)	-	40人	40人	40人 (R8)
26	産業労働部	外国人留学生に対する県内企業魅力発信事業 (8,665千円 国庫 4,332千円 特定 4,333千円 超過課税)	R5	人手不足の加速や、円安によるインパウンドの需要の高まりに対応するため、外国人留学生を対象とした兵庫の企業魅力発信フェアや、合同企業説明会等を実施することにより、県内企業における若手外国人材の確保を支援	フェア・合同説明会開催回数(単年度)	2回	2回	2回	2回 (R8)	外国人材（専門的・技術的分野）の受入数(単年度)	15,658人	19,500人	24,300人	30,300人 (R8)
					-	-	-	-	-	フェア・合同説明会出展企業数(単年度)	89社	100社	100社	100社 (R8)
					-	-	-	-	-	フェア・合同説明会参加人数(単年度)	927人	1,000人	1,000人	1,000人 (R8)
27	産業労働部	高校生の県内就職促進事業 (7,793千円 全額特定(超過課税))	R6	地域や地元企業における若手人材不足へ対応するため、就職を希望する生徒及び進路指導担当教員向けのキャリアセミナー等を実施し、地元企業と学校が連携した高校生のキャリア形成支援と若手人材の確保・定着を促進	セミナー等開催回数(単年度)	-	21回	21回	21回 (R8)	県内高校生のうち高校卒業後に県内に就職した人の割合(単年度)	83.9%	85.0%	86.0%	87.0% (R8)
					-	-	-	-	-	高校生向けキャリア支援セミナー参加人数(単年度)	-	2,100人	2,100人	2,100人 (R8)

No.	部局名	レビュー項目 (R6当初予算額)	事業開始年度	事業概要	アウトプット指標					アウトカム指標				
					指標名	R5見込	R6目標	R7目標	最終目標	指標名	R5見込	R6目標	R7目標	最終目標
28	産業労働部	外国人材就職・定着支援事業 (13,195千円 全額特定(超過課税))	R6	外国人材の県内企業への就職と定着を促進するため、外国人雇用に係る企業認証制度を創設し、登録企業による採用・定着を支援するためのイベントの実施や、定評のある企業の認証制度創設を検討	外国人採用ジョブフェア・イベント開催回数(単年度)	-	1回	1回	1回(R8)	外国人材(専門的・技術的分野)の受入数(単年度)	15,658人	19,500人	24,300人	30,300人(R8)
					企業認証制度PR回数(単年度)	-	-	3回	3回(R8)	外国人採用ジョブフェア・イベント出展企業数(単年度)	-	30社	(30社)	(30社)(R8)
					-	-	-	-	-	外国人採用ジョブフェア・イベント参加人数(単年度)	-	100人	(100人)	(100人)(R8)
					-	-	-	-	-	企業認証制度登録企業数	-	-	未定	未定
29	産業労働部	デジタル技術を活用した雇用導入促進事業 (15,913千円 全額特定(超過課税))	R6	テレワーク等を求める女性や企業勤務時の専門知識を活かしたい高齢者などの活用を促進するため、企業向け人材活用セミナーの開催や、デジタル技術を活用したマッチングシステムにより、多様な労働力の発掘から就職へとつなぎ、県内中小企業の人材確保を支援	兼業・副業・ギグワーク人材活用セミナーの開催(単年度)	-	3回	3回	3回(R8)	マッチングシステム登録の求人数(毎月)	-	500件	750件	1,000件(R8)
					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30	産業労働部	観光地域づくり人材育成事業 (21,941千円 全額特定(超過課税))	H28	旅館等における人材確保・育成のため、調理師向けの体験・視察事業や、観光産業のやりがい・魅力を発信するための合同就職説明会・セミナー開催、県内観光協会等の取組支援等を実施	学生向け・転職者向け就職合同説明会出展・セミナー実施回数(単年度)	6回	6回	6回	6回(R8)	学生向け・転職者向け就職合同説明会出展・セミナー参加者数(単年度)	80人	80人	80人	80人(R8)
					調理現場視察・体験事業の実施回数(単年度)	-	2回	2回	2回(R8)	調理現場視察・体験事業の参加者数(単年度)	-	30人	30人	30人(R8)
					-	-	-	-	-	人材確保等支援の補助件数(単年度)	-	20件	20件	20件(R8)
31	土木部	地域公共交通事業者人材確保支援事業 (29,000千円 全額特定(超過課税))	R6	人材確保が喫緊の課題となっている地域公共交通の維持・確保を図るため、路線バス・タクシー事業者に対し、大型免許等取得費用や講習受講費用を支援	本事業の周知を行う事業者数(バス)(単年度)	-	17事業者	17事業者	17事業者(R12)	バス、タクシー運転手新規採用者数(単年度)	600人	650人	650人	650人(R12)
					本事業の周知を行う事業者数(タクシー)(単年度)	-	187事業者	187事業者	187事業者(R12)	「住んでいる市町の公共交通は便利だと思う県民」の割合(「兵庫のゆたかさ指標」県民意識調査)(単年度)	57.2%	58.1%	58.6%	60.0%(R12)

場所：兵庫県庁2号館2階 参与員室

日時			時間割	事業番号	事業名	部局	所管課	
6月20日	(木)	9:30～11:00	09:30～10:00		・財務部長あいさつ ・計画課説明等（若者・Z世代応援パッケージについて）			
			10:00～10:30	23	ひょうごSDGs7-アクション・スタート推進事業	企画部	計画課	
			10:30～11:00	1	私立高等学校等生徒授業料軽減補助	総務部	教育課	
				2	県立大学の授業料等無償化	総務部	教育課	
6月25日	(火)	9:00～12:00	09:00～10:00	7	HYOGOがローバリーダ育成プロジェクト① 英語力向上のための研究と実践	教育委員会	高校教育課	
				8	HYOGOがローバリーダ育成プロジェクト② 高等学校探究活動の充実	教育委員会・総務部	高校教育課・教育課	
				9	HYOGOがローバリーダ育成プロジェクト③ 高校生留学促進事業（公立高校）	教育委員会	高校教育課	
				10	HYOGOがローバリーダ育成プロジェクト③ 高校生留学促進事業（私立高校）	総務部	教育課	
				11	HYOGOがローバリーダ育成プロジェクト③ 高校生チャレンジ留学応援事業	産業労働部	国際課	
			10:00～10:30	4	県立学校施設の環境充実事業（選択教室の空調整備等）	教育委員会	財務課	
				5	高校生等の部活動等応援事業（備品整備、芝生化）	教育委員会	財務課	
				6	特別支援学校における通学環境の改善	教育委員会	特別支援教育課	
			10:30～10:40		休憩			
			10:40～11:10	12	学校との連携強化による地域の相談支援機能の充実	県民生活部	男女青少年課	
				13	ひまこもり対策総合支援事業	福祉部	障害福祉課	
14	ひょうご不登校対策プロジェクト	教育委員会		義務教育課				
11:10～11:40	24	ひょうごミズ企業認定の推進	県民生活部	男女青少年課				
6月27日	(木)	9:00～12:00	09:00～09:30	15	ヤングケアラー支援体制拡充事業	福祉部	地域福祉課	
			09:30～10:00	16	放課後児童クラブ夏休み開所支援事業	福祉部	こども政策課	
				17	保育所における放課後児童クラブ開設への支援プロジェクト	福祉部	こども政策課	
			10:00～10:30	18	児童養護施設や里親の下で育つ子ども応援プロジェクト	福祉部	児童家庭課	
				19	ケアラーへの支援の充実	福祉部	児童家庭課	
			10:30～10:40		休憩			
			10:40～11:10	20	不妊治療支援の強化	保健医療部	健康増進課	
			11:10～11:40	21	子育て住宅総合支援事業	まちづくり部	住宅政策課	
22	県営住宅における子育て世帯への支援	まちづくり部		公営住宅管理課				
7月2日	(火)	9:00～11:30	09:00～10:00	3	奨学金返済支援制度	産業労働部	労政福祉課	
				25	理工系人材獲得促進事業	産業労働部	労政福祉課	
				26	外国人留学生に対する県内企業魅力発信事業	産業労働部	労政福祉課	
				27	高校生の県内就職促進事業	産業労働部	労政福祉課	
				28	外国人材就職・定着支援事業	産業労働部	労政福祉課	
				29	デジタル技術を活用した雇用導入促進事業	産業労働部	労政福祉課	
			10:00～10:30	30	観光地域づくり人材育成事業	産業労働部	観光振興課	
			10:30～10:40		休憩			
10:40～11:10	31	地域公共交通事業者人材確保支援事業	土木部	交通政策課				